

JULY 1 1995



TCA

- NEWS -

Vol. 9 夏号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (0764) 42-1109 FAX (0764) 42-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



ダーラム市のあるノースカロライナ州の州花 (dogwood=花水木)

ボランティアで育てよう 富山市民国際交流協会

平成7年度 富山市民国際交流協会総会開催

～国際理解を深めて 国際教養委員会を新設～

平成7年度富山市民国際交流協会総会は会員等130余名が出席し、石田富山市助役を来賓に迎え、開催されました。

久保田会長のあいさつ、来賓の祝辞のあと、議事に入り「国際教養委員会」の新設等が承認されました。

引き続き、総会記念講演もあり、国際理解を深め合いました。懇親会も盛況の内に終了しました。

(詳細については総会資料をご覧下さい。)

・とき 平成7年5月11日(木)
・ところ c i cビル5階多目的ホール



記念講演



「最近の中国情勢と日本の将来展望」 講師 中華人民共和国駐大阪総領事館 領事 張潤北 氏

1. アジアの二大国

日中は、単に二大国として二国間だけの問題でなく、世界全体に大きなインパクトを与えつつある。

2. 中国の対日政策

二国の関係は重要な隣人である。

1972年国交正常化以降、3つの段階がある。

1972年から開放までの1978年10月までは、友好関係枠組模索の6年。つづいて、1978年から1992年10月の天皇訪中まで。つづいて、1992年以降新しい時代へ向けて、小異を残して大道を求める。多ルート、多様式の交流の時代に入る。

3. 政治関係

21世紀委員会、次官クラス委員会、友好都市委員会など多くのルートができているが、ダライラマの訪日や広島アジアオリンピック、A P E Cへの台湾要心の出席など問題があるが、全体として安定した関係がもたれてい る。

4. 経済関係

貿易は、1972年10億ドルが1994年479億ドルと拡大。日本は、中国最大のパートナーであるし、日本にとっても第2のパートナーである。中国からの輸出商品の内容もレベルアップされ、製品率が70%。日本の統計には香港の分が入って日本側では輸入超過となっている。現在繊維製品に対し日本側の規制が問題となっている。今後、技術貿易の拡大が課題である。

対中国直接投資も、増加しており、今後は、他の先進国との競争が激化していく。

円高のためすでに、日本から中国への円借款1兆6,109億円(1979年~95年)について考慮方申し入れているが為替は高いときも安いときもあるということで日本側は考慮の考えはない様子。

5. むすび

これからは、全隣友好、相互協力、競争協調、共同発展の考え方で両国が世界平和と発展のために役立つことを期待したい。

日中地域シンポジウム

日中地域シンポジウム「中国経済セミナー」が平成7年5月12日市民プラザAVスタジオにおいて、中華人民共和国駐大阪領事館、張潤北氏を講師として行われました。

最初に、張氏から中国経済の現状について発表がありました。

国有企業の赤字問題、郷鎮企業の繁栄、都市と農村の格差、エンゲル係数以下の貧乏の問題など具体的な数字をあげて説明され、インフレ問題、マクロ・コントロールの今後についての説明は、大変有意義でした。

5月12日 市民プラザ「AVスタジオ」



つづいて、県内経済界や中国に関心のある人々との間で、活発な意見交換が行われました。

ボランティア養成講座



「ボランティア精神について」

講師 ウォルター・ニューポート先生

(1) フロリダでハリケーン・アンドリューに出会った時のボランティア活動の体験について

自然災害につきものの人的・物的損害にはその地域のみならず、外国を含めた遠隔地からの援助並びに政府からの援助などが行なわれている。

(2) アメリカにおけるボランティアとその種類について
アメリカのボランティアには青年・教会・奉仕・麻薬

6月17日 市民プラザ「AVスタジオ」

と暴力・病院などに関するさまざまな種類のグループがある。更に病院グループにはグレイと呼ばれる老人ボランティア、ピンクと呼ばれる壮年ボランティア・キャンディー・ストライパーと呼ばれる青少年ボランティアが属している。

(3) 私が知っている日本で行なわれているボランティアについて

ボランティア切符制度や婦人雑誌のボランティア特集にみるさまざまな活動、各地のボランティア養成講座などが私の知っている活動である。

(講演要旨 ボランティア委員長)

ウォルター・ニューポート先生プロフィール

- 1945年カンザス生れ。アイオワ育ち。アイオワ州立大、ミネソタ大、カリフォルニア大卒。
- 1975年海軍少佐で退役。
- 1983年来富、(財)とやま国際センター設立に尽力。
- 1994年フロリダ州ノヴァ・サウスイースタン大学で教育学博士号を授与される。藤の木台在住。

富山市姉妹友好都市親善ゲートボール大会

とき：5月17日 ところ：富山市屋内ゲートボール場「すばーく富山」

富山市と中国秦皇島市、ブラジルサンパウロ州のチームが参加し、ゲートボールを通して国際親善を深め合いました。



初めて 参加してみて

見えることがある

▶富山日米協会の総会開催◀



5月29日(月)、富山日米協会総会が行われ、引き続き、国際ジャーナリストの廣淵升彦氏の特別講演「日米相互理解への鍵」—スヌーピーを通して見るアメリカの心—が行われました。

▶第1回 国際交流スポーツフェスティバル◀

6月4日(日)、空港スポーツ緑地競技場において、留学生や研修生達が、ミニサッカーを通して自然の中で汗してことばの壁を乗り越え、国際交流を深めました。



▶中国経済レポート発刊◀

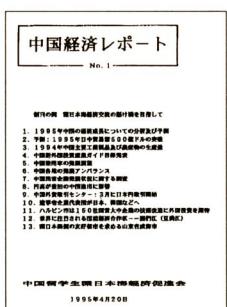
富山に中国から留学している人々が、中国留学生環日本海経済促進会を結成（会長 向 上君）し、中国経済レポートNo.1を4月20日に発刊、各方面から注目されています。

・年間購読料 4,500円

・毎月 25日発刊

—問い合わせ—

TEL (0764)93-3808、42-6829



▶富山インターナショナルチャリティショー◀

「ジャックと豆の木」(二ヶ国語劇)では、個性豊かなキャストが勢揃い、ハラハラ、ドキドキ、ゲラゲラ…。皆さん、セーラー服がお似合いでびっくり!!



5月20日(日)
市民プラザ

▶スマソニアン博物館計画局長ウィルコム・E・ウォシュバーン氏来富◀



6月8日(木)、富山名鉄ホテルにおいて、富山日米協会が、ウィルコム・E・ウォシュバーン氏を迎えて、特別講演会を行った。ウォシュバーン氏は、戦後GHQの民間情報教育局として富山県内を巡回して以来、48年ぶりの来富。



▶第27回「ことばの日」国際交流の集い◀

5月14日(日)C i Cビル5FいきいきKAN、5月18日をコ(5)トバ(18)とかけて毎年、この時期に行われています。

今回ははじめて外国人の方が実行委員長を務めて「旅」をテーマに旅の思い出や体験を話しながらお互いに国や人を理解し合いました。

▶外国人から見た「富山の交通安全を語る会」◀

「日本の交通ルールのここが理解できない」「私の国では15才から運転免許が取れる」などそれぞれお国が違えばルールも…と会場は和やかな雰囲気。「日本の交通ルールを理解して『安全第一』をお願いします。



5月17日(水)
富山警察署

富山市民国際交流協会

専門委員会報告

平成7年度総会において、専門委員会の組織が一部変更になりました。

新設

国際教養委員会

国際的教養人を目指して必要な研修を行い、ひいては国際交流の貢献に努めることを目標に、新たにこの委員会が新設されました。

〈専門委員会の組織一部変更〉

改正前	改正後	委員長名
総務企画委員会	総務企画委員会	牧野新一
姉妹友好都市委員会	姉妹友好都市委員会	窪田菊次郎
国際交流委員会	地域交流委員会	館盛貞信
ボランティア委員会	ボランティア委員会	小池和子
広報委員会	広報委員会	岡田昌代
※新設	国際教養委員会	舟山保

〈各講座ご案内〉富山市国際交流センターで行います。

海外視察 教養語学講座	1. 海外旅行・観察英会話入門クラス	第3水曜日 午後 6:30~8:00
	2. 中国視察・中国語入門クラス	第1・3水曜日 " 6:30~8:00
	3. Newsヒヤリング・海外記事紹介クラス	第2火曜日 " 6:30~8:00
日本文化理解講座	4. 「日本文化を英語で語ろう」クラス	第2火曜日 " 4:30~6:00
日本語教育養成研修講座	5. 日本語教員内容研修クラス	第1金曜日 " 5:30~7:00
国際教養専門講座	6. "TIME" 輪読クラス	第2土曜日 " 2:00~4:00
	7. 通訳・ガイドトレーニングクラス	第4土曜日 " 2:00~4:00
	8. 通訳・ガイド養成クラス	第4土曜日 午前10:00~12:00
国際交流市民講座	9. 国際経済事情等研修クラス	随時

※受講ご希望の方は 富山市民国際交流協会事務局 (TEL42-1109) 迄お申込みください。受講料は無料です。

お知らせひらば

積極的に参加してみませんか！

申し込み・問い合わせは、
富山市民国際交流協会事務局 (TEL42-1109)

○第2回富山市民国際交流協会海外研修

訪問先 中国秦皇島市(富山市友好姉妹都市)

北京、上海

期間 9月22日(金)~9月28日(木)

参加費用 20万円(概算)

募集人員 30名(申し込み多数の場合は抽選させていただきます。)

※申し込みは 7月25日(火)まで

○第8回「箱根会議」

—国際交流担い手ネットワーク全国会議—

とき 7月21日(金)夜~23日(日)夕方

ところ 国立オリンピック記念青少年総合センター

○ダーラム市高校生との交流会(Fare-well Party)

とき 7月16日(日)12:00~

ところ ファミリーパーク・バーベキュー場

会費 2,000円

※申し込みは 7月10日(月)まで

外国人が関係する犯罪等が多く報じられております。まきこまれないように注意すると同時に、国際的垣根をこえて、一人ひとりが思いやりで理解し合い、協力し合って快適な生活を共に過ごせるようにしましょう。

ホームステイ

4月20日から25日まで、ロータリークラブの招待でベルギーの女性弁護士、ミシェル・パコさんが来富、増山三雄さん宅でホームステイをしました。

和服を着せてもらい、弁護士のかたいイメージと違ってごきげんなミシェル・パコさん。



振袖を着て、ハイポーズ

青少年国際交流推進指導者・担当者研究集会



代々木国立オリンピック記念青少年総合センターで、2月24日～26日行われました。当協会からは総務企画委員会の岡田一郎さんが出席しました。

日本の絵本ありがとう!!

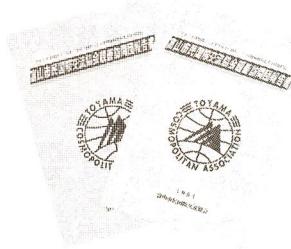


ボランティア委員会が中心となって、モジ・ダス・クルーゼス市へ日本のおとぎ話の絵本やおもちゃを贈りました。

モジ市内の精薄施設の子供達から礼状と写真が届きました。

ダーラム市訪問報告書作成

—交流の楽しさ・苦労を綴る—



“国際交流” “ボランティア”と多くを学んだ海外研修旅行でした。

富山市民国際交流センターの書籍コーナーでご覧下さい。

第7回留学生のための生活用品バザール



これから富山に住む新留学生達も日本様式の日曜品等を求めて……

編集後記

★ “できることから始めよう できることがきっとある”
ボランティアで育てようと富山市民国際交流協会は平成5年に創設され1年目は準備の年で手探りに、2年目は試行錯誤によりよいものをと求めて。そして、今年は3年目、やっと歩き始められるようになりました。委員会も増設され、協会は充実して7年度が始動しました。

参加してみて初めて見えることがあります。

★ “できることから始めよう できることがきっとある”
今年は終戦50年です。

生活のなかの心づかいで、国際協力のために役だつことがたくさんあります。一人ひとりが実践することで、国際協力を進め、国際交流を通して国際親善を深め、平和な世界になるよう活動の輪をひろげて行きたいものです。

★ これからも、魅力ある「TCA」-NEWS-をお届け続けられますよう皆様からのご寄稿をお待ちしますとともに、お気付の点などご指導くださいますようお願い申し上げます。

広報委員長 岡田昌代